

2012年2月2日

ペナン島における日本人長期滞在者向けビジネス展開の可能性に関する考察

有限会社ステージアップ

代表取締役 黒須靖史

2011年12月14日から20日にかけてペナン島（マレーシア）に滞在し、特にビーチエリア(タンジュン・ブング)での日本人長期滞在者向けビジネスの可能性を視察してきました。

■ペナン島の概要



ペナン島はマレー半島北部のペナン州に位置します。北緯 5 度 37 分、東経 100 度 31 分、島の面積は 285 平方キロメートルで、東西 12 キロメートル、南北 24 キロメートルの広さをもっているが、全体に平地は多くありません。気温は年間を通じて最高気温 32 度前後、最低気温 23 度前後です。

ペナン島は、1786 年、イギリスがマレーシアに最初に入植した地。それ以後、東西貿易中継地の港として発展を続けます。また「東西」の中継地だったため、西洋のみならず中国、イスラム、ヒンドゥー文化が融合し、エキゾチックな街並が形成されてきました。

(ウィキペディアおよびマレーシア政府観光局公式サイトより)

■長期滞在に関する施策



特別な施策はありませんが、国として「My Second Home」としての PR を行っています。日本人における移住・長期滞在希望者が多いエリアでもあります。

また、「住みやすい都市」としてのレベルを上げる一環として「Cleaner Greener Penang」を掲げていますが、日本、カナダ、スイスなどに比べると、レベルは大きく違っています（特に清潔さ）。ただ、「アジアらしさ」であることも事実です。



■タンジュンブンガ エリア

▼位置

- ・ペナン島の北側、ジョージタウンとバトゥフェリンギ(ペナン最大のリゾートビーチ)の間あたり。観光客が遊泳するビーチとしては 300m ほどです

▼交通

- ・バス：ジョージタウンから 1.4 リンギット 50 分
- ・タクシー：ジョージタウンから 20 リンギット 30 分

▼物価

- ・おおよそ日本の 1/3 程度。ローカルが利用する屋台や食堂なら 1 食 300 円～500 円程度。

※1 リンギット≒27 円

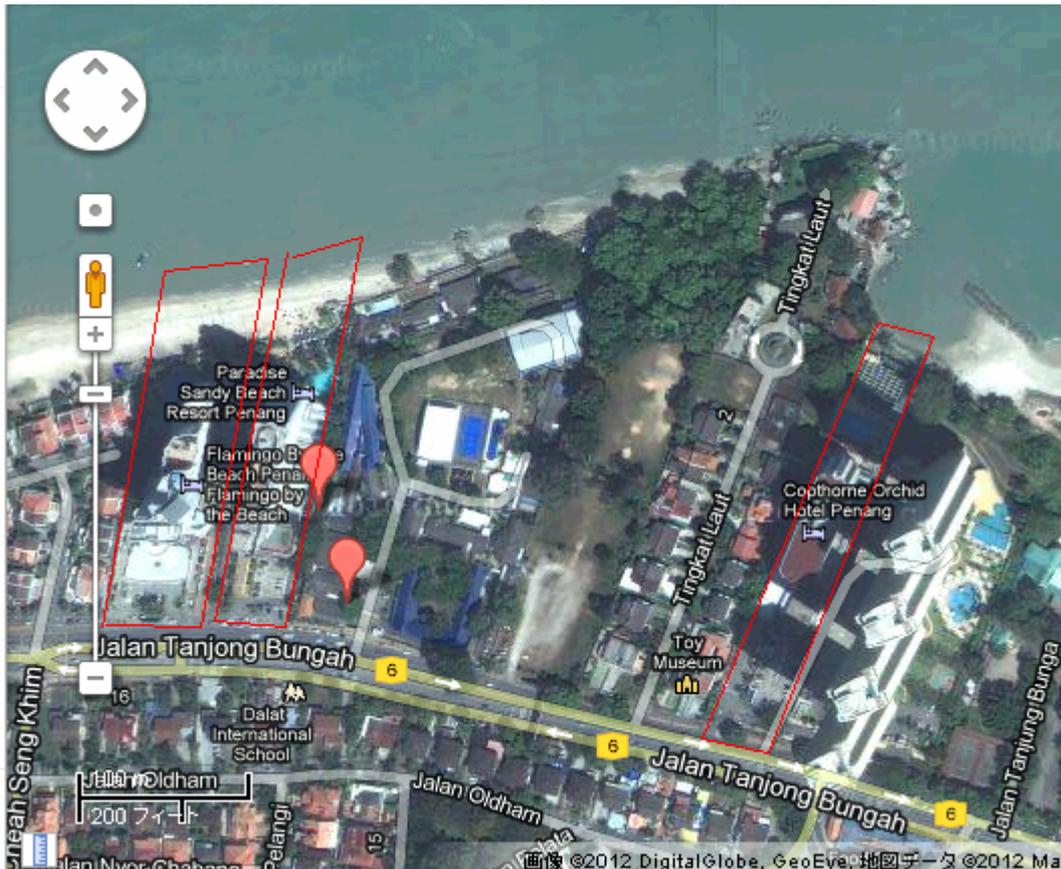


▼治安

- ・ ツーリストポリスがビーチエリアから 200m ほどのところにあります
- ・ もともと人通りの多いエリアではありませんが、その分、怪しい連中も見かけません。夜も大通りであればそれほど危険を感じません（車の通りは多いので）

▼ホテル

- ・ 3件あります。
- ・ どのホテルもビーチに面して直角に建っているため、ホテルが有するビーチの幅は一般的なビーチリゾートホテルに比べるとだいぶ狭いです。



(写真は Google より、赤線は筆者)

左から下記のホテルで、赤線は土地&建物のおおよそのラインです

- ① Flamingo By The Beach Penang
- ② Paradise Sandy Beach Resort Penang （今回滞在）
- ③ Copthorne Orchid Hotel Penang

▼コンドミニアム



・多数あります。ビーチ沿いには高層コンドミニアムが数件あり、新たな建設も進んでいます。

▼食事



・レストランが道を挟んでホテルの向かいに2件、ホテルのから徒歩圏内(20分程度)には地元民が利用する食堂や屋台が点在しています。また、多様な民族構成を反映して料理が安く食べられます。



・コンドミニアムやキッチン付のホテルに宿泊すれば、市場で食材を調達し自炊することも可能です。

▼買い物

・日用品：

徒歩7～8分のところに小さな商業集積があり、コンビニ、雑貨店、酒販店、ドラッグ店などがあります。



また、バスで10分ほどのところに大型ショッピングストア (TESCO) があります。徒歩10分ほどのところに、市場があり食料品の購入や食事ができます(～午前11時)。

火曜日の夜はナイトマーケットが開かれ(食料品はクローズ)雑貨や衣料品などの露天が並びます。



・土産：

いわゆる土産物はホテル内のショップのみ。ホテルによって品揃えボリュームが異なります。筆者の印象では Cophthorne Orchid が一番豊富と感じました。

ただし、バトウフェリングまで足を伸ばしても、あまりいい土産物はありません。ジョージタウンでローカルなものを買うほうが土産としては喜ばれます。

・医療品：

ある程度のものは、近隣のドラッグストアで購入可能。

・衣類：

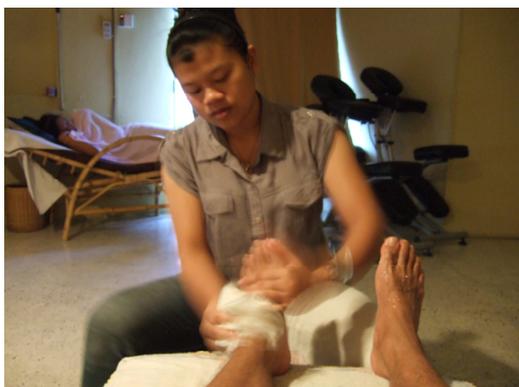
TESCO かジョージタウンに行かないとありません。

▼レジャー

- ・ビーチレジャー（パラセーリング、水上バイク、バナナボートなど）
- ・サイクリング（ホテルでのレンタサイクル）
- ・テニス（ホテルのコート。ただしかなり暑い）

▼サービス

- ・ランドリー：
ホテル内のランドリーサービスや、ランドリーコーナーを利用するか、地元民向けのランドリー店に持ち込みます。料金は1Kg●リンギットです。
- ・マッサージ：
ホテル内のマッサージルームかコンビニ横のマッサージ店となります。当然ながら一般店舗に比べてホテル内のマッサージは料金が高くなります（2～3倍程度）
- ・医療機関：
徒歩圏内に病院があります。
- ・警察：
徒歩圏内にツーリストポリスあります。ただし、日本の警察のような体制だと思っははいけません。



▼ビーチ

- ・リゾート客が普通に泳げる幅は300mほどです。白砂できれいなビーチですが、水はそれほどブルーということではなく、「人のいない日の江ノ島」程度です。ただし、汚れているということではありません。



■滞在したホテルについて (Paradise Sandy Beach Resort Penang)

▼ホームページ <http://paradisehotel.com/>



▼コンセプト

- ・長期滞在型 (すべての部屋にミニキッチンまたはキッチン付)
- ・「マレーシアのセカンドハウス」

▼部屋

http://paradisehotel.com/index.php?option=com_content&task=blogcategory&id=1&Itemid=51

- ・次の3種類があります。

A) Deluxe Studio Suite

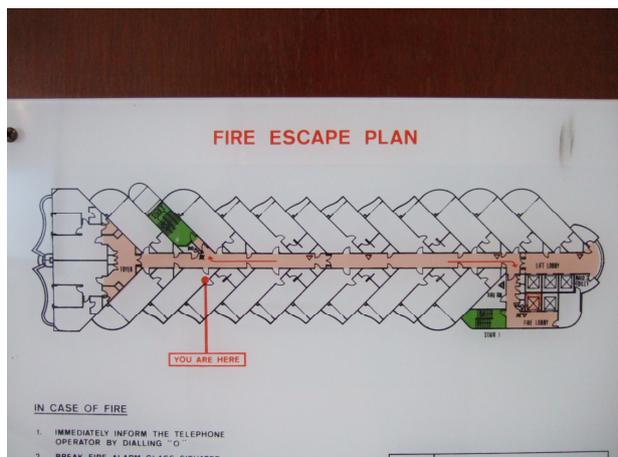
ミニキッチン付でワンルームマンションという感じです。1～2名滞在用ですが、2名で数泊以上するには気分的に窮屈になります。

B) Deluxe Paradise Suite

キッチン付の部屋です。Studioの約1.5倍の広さで1LDKという感じです。一人での滞在でも、このぐらいの広さ&部屋数があると気持ち的にゆったりできます。

C) Deluxe Family Suite

キッチン付の部屋です。Studio の約 2 倍の広さで 2LDK という感じです。ファミリーの滞在の場合は、このぐらいの広さ & 部屋数があると気持ち的にゆったりできます。特に子供が小さい場合は Paradise よりもお勧めです



・眺望

西側に Flamingo By The Beach が隣接しているのので、西側の 20 階程度までの部屋は眺望は期待できません (隣が 17 階建なので)。私は西側の部屋でしたが 23 階だったのでベランダから海側も山側の景色がきれいに見えました。



私の部屋から見た隣の Flamingo By The Beach

- ・ クリネス

十分清潔ですし行き届いています。不快なニオイなどもなく窓・天井もきれいです。Agodaなどのホテル予約サイトの口コミにたまに悪評がみられますが、それは海外旅行やコンドミニアムでの長期滞在などに不慣れな方が日本を基準にかかれたものと思われます（クリネスに限らず一般的に）。

- ・ キッチン

有料(300リンギット)で別紙1のものが借りられます。何日滞在しても料金は変わりません。



- ・ エアコン

長期滞在中で意外と重要なのがエアコンの調子や調整加減なのですが、問題なく使用できました。ただし、私の部屋は日光が直接当たる部屋ではないのでエアコンはほとんど不要、窓を開けていれば十分快適でした。外気温は日中で32度前後です。

- ・ コンセント

長期滞在者のことを考えると、もう少しあってもよいかとも思いますが、延長コードなどを持参しておけば大きな問題にはなりません。ただし、110Vの口がリビングやベッドルームにもあると日本人滞在者としては便利です。



・インターネット

有線で部屋で利用できます。しかし WiFi はロビーの一部でしか使えません。今後の潮流であるスマホやタブレット PC の利用を考えると改善が望まれます。



ホテル入り口にあるカフェの壁にある Wifi ルーター。

設置場所を変えるだけでロビー内全域で使えるようになると思われるのだが・・・

▼レストラン

数は少ないですが、味は十分美味しいです。朝食のビュッフェも品数が多いですので、それほど飽きはこないと思います。ただし、私は毎日同じものを食べても大丈夫という、便利な体質なのであまり参考にはならないかもしれません。

ちなみに、やはり口コミで「混んでいる」という書き込みがありますが、この程度の混み具合は私の海外滞在経験の限りでは「混んでいる」というほどではありませんし、時間帯によってかなりばらつきがあります（このホテルに限らず、朝早いと空いていることが多いです）。



▼フィットネス

ジムとテニスコートがあります。Cophthorne Orchid にもテニスコートはありますが穴があいていたりして利用できる状態ではありません。

自転車のレンタルがあります。ただ、整備状態は利用前に本人がしっかり確認する必要があります。



▼ツアーデスク

提携の旅行社が入っていて各種ツアーやタクシーの手配が可能です。

▼コンシェルジュ

コンシェルジュデスクがあり、担当者がいるときは丁寧にいろいろ教えてくれます。

いつもいるとは限りませんが、長期滞在であればいるときに教えてもらえばいいので大きな問題ではありません。

▼新聞

日経新聞がロビーにあります。



▼プール

国内からの家族連れ客が多いことから、ほとんど子供の遊び場になっています。プールの造りも「泳ぐ」というより「水浴びで遊ぶ」という形になっています。

Flamingo と Cophthorne Orchid では、あまり子供を見かけませんでした。こちらのプールは長方形の「泳ぐ」プールです。

▼ビーチ

前述のとおり幅は広くありません、50m程度です。しかし、あまり混んではおらず、ゆったりすごせます。ベッド、パラソルともに無料で使えますが、ビーチベッドの数は十分ですが、パラソルが不足気味です。ただし、木陰があるのでその場所を確保できれば快適です。

▼セキュリティ

この規模&クラスのホテルとしては十分なセキュリティと感じます。監視カメラがホテルのいたるところに設置され、ほぼ死角はないとのことでした。毎週金曜日には警備状況のチェックを行っているとのことでした。

▼メディカルサービス

時間は限られていますが、提携の医療機関からドクターが定期的に来ています。突発的な病気等でも、対応可能なので安心です（救急車をダイレクトに呼んでくれます）。

▼従業員教育

200人ほどいる従業員に対し、社内教育を毎月行っています（HRD部門があります）。またER(救急救命)チームと警備チームの連携も重視しており、消防の訓練を年二回行っています。

▼全般として

1週間程度からの滞在をするには、とても適しているホテルと言えます。
タンジュンブングの他の2ホテルは長期滞在するには、部屋の広さやクリンネスなどの点で向いていないと感じます。
また、宿泊客に対して大変フレンドリーで、ホスピタリーレベルも適度に十分で、歓迎の気持ちが無理なく現れています。
(同じアジアだから同然かもしれませんが、欧米の高級ホテルにありがちな東洋人に対する慇懃無礼さはかけらもありません)
大変心地よく、長期滞在できるホテルだと感じています。

▼今回の調査に関して



広報マネージャーのヴァージニア・アンさん(左)と、顧客マネージャーのレイモンド・ホー・ウィーシンさん(右)に大変御協力をいただきました。

ヴァージニアさんにはホテルやペナンに関する各種状況を詳しく御説明いただきましたし、レイモンドさんは（日本のアルプス電気に勤務されていたこともあって）大変流暢な日本語で現地の案内

や長期滞在者の状況などについて御説明をいただき、自転車で近隣のガイドもしていただきました。改めて感謝を申し上げます。



■ホテルでの長期滞在客に対するビジネスチャンスに関する考察

▼新規ビジネスチャンスになりやすいのは「ホテルに滞在」「1w～2wの滞在」

日本人の長期滞在者マーケットを考えた場合、1ヶ月以上の滞在者をターゲットとすると就労者は休暇取得の問題でほとんどが対象外となり、年金生活者となってしまいます。そうすると今度は費用の問題から長期滞在が難しくなります。したがって現在のマーケットは「ある程度裕福な年金生活者」であり、日本の経済状況や年金状況を見る限りこの層は今後どんどん縮小していきます。さらに、長期滞在できる年金生活者でも、相当程度に裕福な場合は(好みはあるにしろ)、インフラの整備度や文化的アトラクションの多さからアジアではなくヨーロッパの温暖な地域を選択する傾向にあります。

したがって、このエリアでの長期滞在者の新たなマーケットを得るためには、「就労者」をターゲットとし、休暇取得可能な期間での滞在をテーマにマーケティングを展開するのが適切であると考えます。

(したがって厳密には「数ヶ月程度の長期間滞在」ではなく「数週間程度の短期間滞在」の可能性を高めることになるわけですが、便宜上、本稿では「長期滞在」と呼びます)

また、そのようなターゲット層にとって、コンドミニアムは料金的な問題やサービスの問題(自分ですべてを行わなくてはならない)から敷居が高く、マンションは料金的にはホテルの半額ぐらいで済むものの家具や備品などについて全部自分で管理が必要となり、結果的に「ホテルでの滞在」のほうが選択肢として可能性が高くなります。

また、コンドミニアムやマンション滞在が可能な層は、資金や体験などの蓄積により、ビジネス的なサービスを受けなくてもすごせると思われるので、やはり新規ターゲットとしてはあまり魅力がないと思われます。

▼ターゲットのセグメンテーション

次のような切り口でターゲットをセグメントすることで、ビジネスのアプローチがより具体的になってきます。

- ① 年齢層
- ② 家族構成
- ③ 滞在者構成 1人、家族、友人
- ④ 職業
- ⑤ 所得層
- ⑥ 期間

上記それぞれの切り口を組み合わせた形に合わせることで滞りの目的が浮かび上がってきます。それに対してのアプローチを考えてみます。

1) ①×②で考えられる目的の例

年齢	20代	30代	40代	50代	60代
独身(未婚)	レジャー	レジャー	レジャー 保養、隔絶	レジャー 保養、隔絶	保養、療養
独身(恋人有)	レジャー	レジャー	レジャー、保養	レジャー、保養	
夫婦	レジャー	レジャー	レジャー	レジャー、保養	保養、療養
夫婦+未成年子	レジャー	レジャー	レジャー	保養	保養、療養
独身(死別)			レジャー、保養	レジャー、保養	保養、療養

2) ④×⑥で考えられる目的の例

滞在期間	～5日	～10日	～15日	～20日
会社員	レジャー	レジャー	----	----
会社経営者	レジャー、仕事、保養	仕事、保養、隔絶	仕事、保養、隔絶	----
ショップオーナー	レジャー、仕事、保養	仕事、保養、隔絶	仕事、保養、隔絶	----
個人事業者	レジャー、仕事、保養	レジャー、仕事、保養	レジャー、仕事、保養	仕事、保養、隔絶
フリーランサー	レジャー、仕事、保養	レジャー、仕事、保養	レジャー、仕事、保養	レジャー、仕事、保養

----：可能性の低い組み合わせ

▼レジャー以外の目的充足のためのビジネス

レジャー系のビジネスについてはホテルや旅行会社はこれまでさまざまなアプローチを取り、商品もそろっています。しかしながら、レジャーもマリンスポーツや観光地めぐりなど「カラダを使うレジャー」に偏っている感があります。

また、それ以外の「仕事」「保養」「隔絶」「療養」については、その対応が十分にできているとは感じられない状況です。

レジャー以外の目的充足を図るビジネス（あるいは設備や環境）を整えていくことで、潜在的なターゲットを顕在化することができると思います。

▼ホテルにおけるビジネスの可能性

長期滞在型のホテルは、そもそもの施設的に一般のホテルよりも新規ターゲットをつかむ点で優位にあります。しかし、既存のターゲット枠にとらわれていると新規開拓は難しく、また設備投資を必要とする部分もあり、ホテル全体としてのコンセプトの見直しをしっかりと行わないと失敗してしまう可能性があります。

ホテルとして日本人長期滞在者(レジャー以外)の新規取込に効果的と思われる施策をいくつか挙げてみます。

- ・キッチン用品の高機能化、ハイデザイン化

新規ターゲットとなる顧客は、日本においてもそれなりにレベルの高いキッチン用品を使っていると想定されます。その質が落ちるような長期滞在は敬遠されると思われます。逆に「普段よりも機能もデザインもいいキッチン用品」は滞在期間中満足度を高め、新規誘引のPRになるだけでなくリピート化の要素にもなります。

- ・バスアメニティ

御存知のように、日本人は世界でも類まれなる「風呂好き民族」です。日本人にとってバスタブがあることは最低限のレベルでそれだけは不満です。しかしながらバスルームの改造はかなりのコストがかかりますし居室空間を狭めることにもなるのであまり現実的ではありません。そこで、バスアメニティの高級化やバスグッズの充実(例:バスキャンドル、半身浴用の椅子、読書用の本立て等)がバスライフの魅力アップにつながります。

- ・バトラー

経営者や事業主などは、普段、さまざまな雑事を秘書やアシスタントなどに依頼しています。家庭においても自分で行うよりは妻が行うことのほうが多いものです。そのようなターゲットが一人で長期滞在をする場合、こまごまなことに不便を感じることは多いと思われます。そうはいつでも秘書やアシスタントを連れて行くのは障害があるし、ひとりになりたいのに妻を連れてきては意味がありません。そこで、そのホテル内でパートタイムのバトラーが雇えるようなサービスもビジネスとしての可能性があります。特に、日本に比べて人件費が安いので、そのメリットを十分に出すことは可能と考えます。また、外出においてタクシーを利用すると、ペナン島では他の物価に比較してタクシー料金はかなり割高です。さらに、運転手に当たりはずれがあることに加え料金も交渉制なので、なかなか安心して乗れません。バトラーが必要なときにレンタカーを借りて運転をしてくれる、ということもサービスとして提供可能なのではないかと考えます(道交法面での問題がないかどうかは要調査)。

- ・料理教室

「せっかくだから、現地の食材を使って現地の料理を作りたい」と料理好きのひとなら思うことでしょう。そのような料理を、市場での食材の買い方から調理までを現地の人に教えてもらう、というビジネスが見込まれます。さらに、「料理が苦手」な人には、部屋で料理を作ってあげるというサービスも可能と考えます。

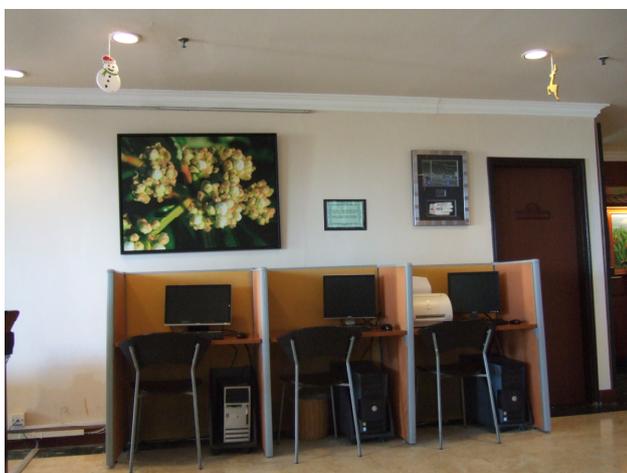


- ・AVの充実

DVDプレーヤーやCDプレーヤー、ラジオなどを日本から持っていくことは荷物の量としてできるだけ避けたいものですし、部屋での接続なども手間です。レンタルとして備えておくことは、有料だとしてもメリットはあります。また、「1週間以上の滞在者は無料」とすれば、さらにホテルとしての魅力は高まるでしょう。

- ・プリンターの貸し出し

ホテルに長期滞在していて結構困るのが、資料の印刷です。一般的にはビジネスセンターに行って自分のPCからデータを移して印刷する、ということになりますが、これが頻繁に起こると結構面倒です。多くの場合ビジネスセンターはロビー階付近にあり、エレベーターの乗り降りを考えると1枚印刷するのに20分～30分もかかってしまうことがあります。日単位でプリンターの貸し出しを行ってくれていると、仕事をする滞在者にとってはかなり便利になります。



- ・静かな大人の場所

バーやプールなどで「子供禁止」の場所があると落ち着きます。料金は多少高くても、静かに過ごしたいターゲットには必要なサービスです。

- ・その他にも以下のようなサービスビジネスが考えられます。

レンタカー、バイク、自転車、エステ、地元案内、マレー語教室、マレーの習慣教室、アスレチック（トレーナー付）



▼ホテル以外の業者における長期滞在者向けビジネスの可能性

長期滞在者と直接コンタクトを取り受注を受けられるようにするには、かなりのプロモーションとコネクションが必要となります。もちろん、それができれば一番いいのですが、もっと簡単にビジネスとして成り立たせるのであれば、ホテルから上記サービスのアウトソーシングを引き受ける、という方法があります。特に人の管理については、日本人の特性にあった教育が必要なので、そのような人材の派遣や運営などを受注する可能性はあります。また、「ペナン島に移住したい・数年間滞在したい」という日本人の職業(就職先)としても成り立つ可能性があると考えます。

以上



【別紙 1】 Paradise Sandy Beach キッチン用品レンタルリスト



Date :
Guest Name :
Room No :
Arrival Date :

Departure Date:

We would like to rent the complete set of utensils, crockery and cutleries as listed below
At an agreed rental of RM300.00nett for the duration of our entire stay:- (per stay)

Description of the items	Price (RM)
01) 2 nos. of cooking pot	150.00
02) 1 no. of knife	10.00
03) 1 no. of bottle / can opener	4.00
04) 1 no. of rice cooker (on request)	100.00
05) 1 no. of toaster	80.00
06) 1 no. of chopping board	12.00
07) 1 no. of frying pan	40.00
09) 1 no. of ladle	5.00
03) 1 no. of fryer	5.00
10) 1 no. of microwave	400.00
11) 1 no. of kitchen cloth	5.00
12) 4 nos. of dessert fork	32.00
13) 4 nos. of dessert spoon	24.00
14) 4 nos. of dessert plate	60.00
15) 4 nos. of table fork	32.00
16) 4 nos. of table knife	32.00
17) 4 nos. of teaspoon	20.00
18) 4 nos. of dinner plate	72.00
19) 4 sets of cup & saucer	60.00
20) 4 sets of soup bowl	44.00
21) 4 nos. of hi-ball glasses	32.00
22) Others.....hot plate.....	50.00

Guest signature :

Terms & Conditions

- 01) Please ensure all items rented to you are in good working condition upon receiving.
- 02) The items must be returned to Housekeeping 1 hour before checking out. Any damages / breakages will be charged to you based on the above prices.
- 03) Kindly direct all queries directly to Housekeeping at extension 5.

For hotel use only:-

Miscellaneous Voucher No:

Issued By :

Distribution

: Front Office / Housekeeping / Coffee House

【参考資料①】 Paradise Sandy Beach 長期滞在用室料



PARADISE SANDY BEACH RESORT, PENANG
WALK - IN RATES 2011 ~ 2012

01st April 2011 ~ 31st March 2012**SHORT TERM STAY RATE (DAILY / LESS THAN 02 WEEKS / 01 ~ 13 NIGHTS)**

Room Category	Description	Rates WITHOUT Breakfast per suite per night	Rates WITH Breakfast (BBF) per suite per night
Deluxe Studio Suite	Studio	RM 270 nett / night	RM 300 nett / night (2 BBF)
Deluxe Paradise Suite	One Bedroom	RM 320 nett / night	RM 350 nett / night (2 BBF)
Deluxe Family Suite	Two Bedroom	RM 550 nett / night	RM 600 nett / night (4 BBF)

MIDDLE TERM STAY RATE (MIN. 02 WEEKS AND ABOVE / 14 ~ 29 NIGHTS)

Room Category	Description	Rates WITHOUT Breakfast per suite per night	Rates WITH Breakfast (BBF) per suite per night
Deluxe Studio Suite	Studio	RM 190 nett / night	RM 220 nett / night (2 BBF)
Deluxe Paradise Suite	One Bedroom	RM 220 nett / night	RM 250 nett / night (2 BBF)
Deluxe Family Suite	Two Bedroom	RM 400 nett / night	RM 450 nett / night (4 BBF)

LONG TERM STAY RATE (MINIMUM 01 MONTH AND ABOVE / 30 ~ NIGHTS)

Room Category	Description	Rates WITHOUT Breakfast per suite per night	Rates WITH Breakfast (BBF) per suite per night
Deluxe Studio Suite	Studio	RM 160 nett / night	RM 190 nett / night (2 BBF)
Deluxe Paradise Suite	One Bedroom	RM 190 nett / night	RM 220 nett / night (2 BBF)
Deluxe Family Suite	Two Bedroom	RM 350 nett / night	RM 400 nett / night (4 BBF)

PEAK SEASON - Additional Surcharge of RM 50 nett per suite per night01st July ~ 31st August 2011

(Summer / Winter Season)

30th August ~ 07th September 2011

(Hari Raya Puasa)

20th December 2011 ~ 05th January 2012

(Christmas & New Year)

21st ~ 27th January 2012

(Chinese New Year)

* The above room rates will change during the School Holidays season and subject to the room availability.

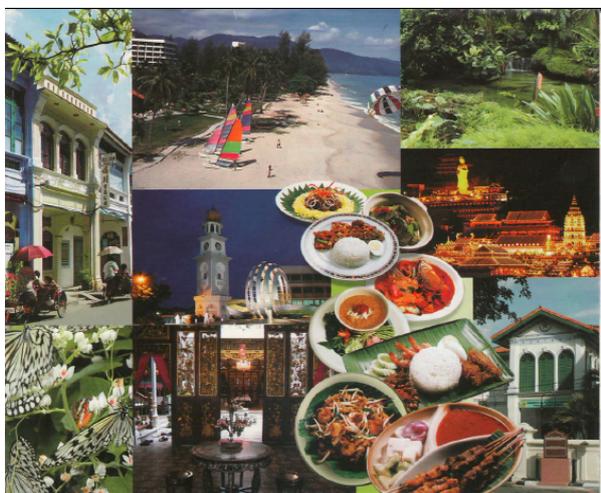
527, JALAN TANJUNG BUNGAH, 11200 PENANG, MALAYSIA. TEL : 604-899 9999 FAX : 604-899 0000

【参考資料②】 ペナン州観光局作成 ロングステイパンフレット



1. ペナンはどんな所?

- 東洋の真珠として国際的に知られたビーチリゾート
 - 東南アジアでは、バリ、プーケットに続いて有名なビーチリゾートです。
 - 日本とも時差は1時間だけで、時差ボケの心配はありません。
- クアラ Lumpurに次ぐ第2の都市
 - ペナン島は約70万人の人口を抱え、住宅、商店街、病院、官庁等の都市基盤もしっかりしています。島内どこへ行くにも30分程度で済み、1つの島の中にリゾートとシティが共存するのがペナンの魅力です。
- 東南アジアの中で治安は最も良い。
 - マレーシアは総計的に見て、フィリピン、インドネシア、タイと比較してはるかに治安が良いと言えます。また、多くの日本企業も進出し、地元経済に貢献していることもあり、現地人は一般的に大変親日的です。
- 高い医療レベル
 - ペナンは他の国に比べ中国人が多く、経済力もあるため立派な施設を備えた病院も7カ所ほどあります。日本語通訳を付けた病院も数箇所あります。医師も英国、米国、シンガポール等で教育された人が多くレベルは高いと言えます。
- 多民族、多宗教、多文化の社会
 - 中国人が6割程、マレー系、インド系がそれぞれ3割、1割程度で、公用語はマレー語ですが、英語は広く通じます。日本語を話す現地人も結構います。
- 地震、台風、火山などの自然災害の無い安全な地
 - 気候は1年中春夏で、日中の最高気温が25度を下回る事はありません。
- 1,200名程の駐在員、400名程の退職者が生活し日本人会も総領事館も。
 - ペナン州には大きな工業団地が幾つも有り、日系企業が180社ほど進出しています。そして駐在員の為に日本支店、レンタルビデオ、日本食レストラン等の施設も揃っています。職業誌までNHKも24時間見られ、日本の新聞も同じに読めます。30年の歴史を持つ日本人会、日本人学校、日本の総領事館もあります。退職者ビザを取得してペナンに住む日本人シニアのコミュニティも400名程度になっています。
- 東南アジアで有名なグルメの地
 - 新鮮な海鮮料理、各種中華料理、インド料理、エスニック料理、農産物と食物の種類の多さ、美味しさ、値段の安さには驚かされます。日本人の多くが現地の食事が合うと言います。
- 東インド会社の歴史とコスモポリタンの雰囲気
 - ペナンは1786年から1957年まで英国の植民地で、東インド会社の拠点で東西貿易の要地として栄えてきました。英国植民地時代の建物も多く残され、現在ユネスコに世界遺産として登録申請しています。



2. ペナンにロングステイ、定住するメリットは?

- 経済的なメリット
 - 現地の物価は、輸入品を除いて日本の約1/4程度で、年々徐々に自適な生活をする事も可能です。現地に住んでいる日本人シニアは、住居関連費を除いて夫婦約10万円程度で十分な生活が出来ると言います。現地の金利も、現時点で約3~4% (歴史的に1割低利)で、日本から貯蓄を移動し、物価の安いマレーシアで暮らす事は期待の1つです。
- 身体的なメリット
 - 1年中半夏の気候の為、喘息、リウマチ、関節炎等の病気をお持ちの方々には大変楽です。また、花粉症で悩む方々はペナンに来ますと止まります。
- 精神的なメリット
 - リゾート地での開放的、のんびりしたペナンで暮らす事により、精神的に開放されます。日本の人の目を気にして暮らす事の多い社会と違い、特に老後の第2の人生を楽しもうとされる方々には、ペナンは非常に適した社会です。
- 新鮮な刺激と学びの機会
 - 日本と大きく異なる多民族、多文化の社会に触れる事により新鮮な刺激と発見が一杯あります。いろいろな価値観、考え方に触れながら自分の心が豊かになるように感じます。ゴルフ三昧、英会話、ペナンならではの趣味や文化を格安に楽しみながら学べます。

3. ペナン ロングステイ中の楽しみ方

- 観光編:
 - ゴルフ: ペナン州には、5つの本格的ゴルフ場があります。(島に2箇所、半島側に3箇所)一年中グリーンカーペットがグリーン。グリーンフィーは、平日RM100、週末RM150で十分。しかも予約なしでほとんどプレー可。
 - クルージングや釣り: ペナン港の1日クルーズ、週末クルーズ、漁船やトローリング船をチャーターしても釣りも楽しめます。
 - 散策やトレッキング: ペナンは海あり、山ありの自然に恵まれた土地です。朝夕に海岸通り、船着き場等を散歩してマレーシアの豊富な自然に触れる事が出来ます。健脚の方は800mのペナンヒルのトレッキングに挑戦してみれば如何?
 - カラオケ: 日本語の歌を多く置いた店、日本人の経営する店も数多くある。
 - 国内小旅行: キャメロン ハイランドは、日本の懸け沢の様な避暑地。(車で約5時間) 美しいジャワラニアは首都クアラルンプールで。(飛行機で約1時間) 歴史街道が美しいマラッカ(車で6時間) 自然の豊かさに驚かされる人気のランカウイ島 (飛行機で20分) 等国内に観光地が沢山あります。
 - 近隣の観光地へ旅行: ペナンからはバンコック、シンガポール、台北、香港などに直行便が飛んでいます。それを利用して東南アジアの各地の観光地に安く、気軽に行く事が出来ます。
- 趣味、教養コース:
 - 語学: 英語、中国語、マレー語が手頃に安く学べ絶対お勧めです。
 - 大富豪: 現地では、幅広く実践、普及しています。
 - パズル(口ワケ染め) クラフト: 南国特有の明るく、奇麗なデザインで自分のオリジナルの作品を作るのは楽しい。
 - 中国語: ペナンでは、中国商の名手が手ほどきしてくれます。
 - 中国茶: 中国料理の深い世界も体験できます。
 - 料理教室: 中国料理、インド料理、エスニック料理が幅広く学べます。
 - 現地人との交流: 邦日協会や日本留學生協会などの親日団体 (NGO) もあります。

ペナン州観光局 www.tourismpenang.gov.my

作成日: 2008年5月 注: 上記内容は作成時点の事実を基づいていますので、変更変更の可能性もあります。